

37号
OhchiHosp

皆様に愛され、信頼される病院を目指します

邑智病院だより

2019/5

発行／邑智郡公立病院組合



新年度のあいさつ

院長 莊田 恭仁



新年度になりました。前年度から公立邑智病院本館棟建て替え検討委員会が設置され、3回の会議を経て建て替える基本構想が策定され病院管理者に報告されました。現在の本館棟で診療を継続しながら建て替えるするために、計画棟は現在の本館棟とヘリポートの間に建設し、新館棟との通路を確保した後、現本館棟を撤去しその跡地を駐車場として確保することになりました。

計画棟に配置する機能は、病棟部門（急性期）、外来部門、画像診断部門、臨床検査部門、手術部門、薬剤部門、地域連携部門、管理部門を中心とし、病棟機能全体を地域の医療需要等の将来変化に柔軟に対応できるフレキシブルな構造とします。

細かい部分については今後の設計の段階で検討され決定されますが、内装には木材を可能な範囲で使用し患者さん

んが安らぐ環境を造るとともに地域資源の活用に貢献します。邑智郡唯一の二次医療機関および災害協力病院として安心・安全な医療が継続できるように、地震の揺れを受け流し、建物内の揺れを軽減する免震構造とします。また、非常用電力、飲料水、医療用ガス配管、備蓄庫などを十分に確保できる設備を整え、太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用も含めて災害に強い病院を目指します。

現時点では計画棟の竣工は2023年11月頃、グランドオープンは2024年6月頃が見込まれています。これもいろいろな状況により遅れる可能性もあります。

住民の皆さんには建て替えるの必要性についてのご理解とご協力のほどを賜りますようお願い申し上げます。



公立邑智病院を支援する会

県民いきいき活動奨励賞受賞

活動報告

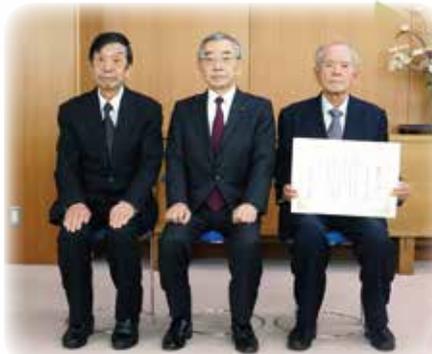
平成31年3月5日、公立邑智病院支援する会は「県民いきいき活動奨励賞」を受賞いたしました。

地域医療確保という困難な課題に対し、病院の手伝いにとどまらず、住民が主体的に取り組んでいる点や住民主導で立ち上げ、会員を着実に増やしている点が評価されました。

平成31年度は、島根県内の地域医療を守る住民活動団体による年一回の活動状況や意見交換を行う会を当会が担当することを予定しています。これからも地域医療を守るために住民活動から何ができるかを追求し支援を進めていきたいと思います。

（公立邑智病院を支援する会）

病院正面玄関に掲示しています



島根県庁知事室にて

平成31年3月29日、邑智郡公立病院組合では、公立邑智病院を支援する会の立ち上げ準備メンバーから、平成25年1月の設立以降会長に就任され、邑智郡内での会員確保やボランティア活動、他地域の病院支援団体との交流など精力的に活動されてきた南原博文会長に、その功績を称え、当病院組合の表彰条例に基づき、石橋管理者から功勞表彰が授与されました。

ご支援に感謝申し上げます。
（公立邑智病院）

教えて Dr!!

地元のエゴマで健康管理



総合診療科部長
中村 和史

島根県のエゴマ収穫量は全国で第8位です。県内一の産地・川本で栽培されたエゴマの実を加工した商品が道の駅などで販売されていますね。葉っぱもシソの葉のように使えば、(人によっては癖があるというが)美味しく食べられます。じゃあどうしてエゴマは身体にいいのかが、皆さんご存知ですか。

実は、エゴマはとても質の良い脂肪なんです。心疾患など健康に脂肪がいけないというのは昔の話。もちろん、すべての脂肪が身体にいいわけではありません。多分、**オメガ某**という名称を聞かれたことがあるでしょう。少し難しくなりますが、これは、脂質をつくる成分である脂肪酸の名前です。その分け方に、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸(更に、一価不飽和脂肪酸が「オメガ9」、多価不飽和脂肪酸が「オメガ3、

6」という分け方があります。お気づきの通り、オメガ某が付く脂肪酸はすべて不飽和脂肪酸という枠に入ります。この不飽和脂肪酸、すなわちオメガ某こそが積極的に取りたい良質の脂肪なのです。そして、このうち「オメガ3、6」は、体中で合成できないため、必ず外からの摂取が必要な必須脂肪酸でもあります。

では、各オメガとエゴマや他の食材との関係についても少し見ていきましょう。

エゴマ油や麻仁油に含まれるαリノレン酸は「オメガ3」です。これらが身体に入ると青魚のサラサラ成分(DHA・EPA)へと代謝され、細胞の機能を高め、血液中の脂質濃度を下げ、働きがあります。コレステロール値の改善、動脈硬化の予防など、様々な健康作用が期待されています。

コーン油、ごま油、大豆油、ベニバナ油に含まれるリノール酸は「オメガ6」です。「オメガ3」と共に細胞膜を作り、身体の機能を調整する働きがあります。ただ、摂りすぎると逆に炎症や血栓が生じやすくなるため注意が必要です。従って、「オメガ3」と「オメガ6」はその摂取バランスが何より大切です。この二つのオメガの理想的摂取バランスは「オメガ3…オメガ6

11…4」。けれど、現代人は「オメガ6」に摂取が偏り、その比率が10…50というのが実情です。従って、「オメガ6」系の油を控え、「オメガ3」を日常的に摂るよう心がけなければなりません。

「オメガ9」の代表的なものがオレイン酸。アボカドやオリーブ油はこの含有率が高く、善玉コレステロールはそのまま保ち、悪玉コレステロールのみを下げる作用があり、肝臓や腸の動きを高め、便秘解消などにも効果的です。火に弱い「オメガ3」に対して、「オメガ9」は熱に強いので、加熱用の油として炒め物等にも使用可能です。

これで、オメガも少しは身近になりましたでしょうか。

日本人の栄養所要量では飽和脂肪酸、一価不飽和脂肪酸「オメガ9」、多価不飽和脂肪酸「オメガ3、6」を3…4…3に近づくように摂るよう推奨しています。また、先に述べた通り多価不飽和脂肪酸では「オメガ3」と「オメガ6」の比が1…4程度での摂取が理想です。

青魚も良いですが、「オメガ3」を取るには(少々強引ですが)エゴマ。露地栽培では初夏から夏に青々とした葉をつけ、これからの収穫時期です。ま

た実をつける秋には収穫作業が本格化します。少々お値段は張りますが、贅沢に地元の特産で「Eat Localな健康管理」を、ぜひ実践したいところですね。



「えごまを川本に広めた竹下さんご夫妻。おふたりにかかるとえごまが笑ゴマになりますね。」



「私の作ったエゴマ油かけアボカド入りサラダ、ヘルシーでしょ」

外来診療体制変更について

○医師の異動

総合診療科・外科医の異動に伴い、外来診療体制が変更になりました。

○小児科の担当医師

毎週水曜日は、高橋知男医師が不在（医師派遣）となるため、総合診療科福島俊太郎医師が担当します。

○泌尿器科の診療曜日変更について

毎週火曜日は、安食春輝医師が不在（医師派遣）となるため、毎週月・水・木曜日と、第2、4金曜日の診療体制に変更します。

新年度体制について

看護部は、看護師・助産師・准看護師・介護福祉士・看護補助者の総勢74名の組織です。今年度は機構改革し、診療看護、急性期看護、回復期看護の3部門となりました。診療看護は医行為と看護をつなぐ部署とし、「迅速な対応」「細やかな配慮」「優しい笑顔」に努めます。急性期看護では急性期の治療がスムーズに受けられるよう安全安楽に留意し、さらに外来と病棟の連携に力を入れた看護体制に努めます。回復期看護では患者さんが安心して退院後の生活ができるよう、リハビリや退院支援に力を入れた看護体制で頑張っていきたいと考えています。3部門がお互いに尊重しあい協力体制をとりながら、地域の皆さんに寄り添い優しく思いやりのある看護の提供を目指していきたいと思えます。今年度もどうぞよろしくお願



看護部長
田形 成美

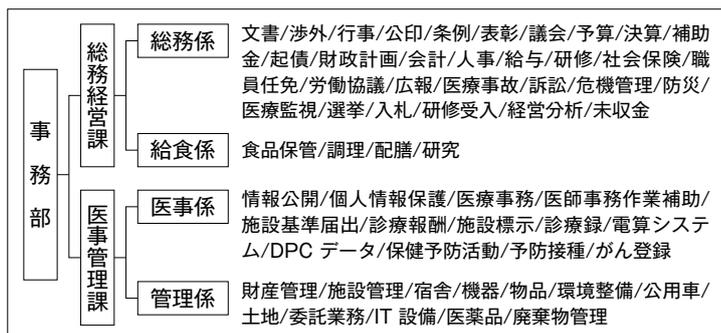
看護部

診療技術部は6科(画像診断科、臨床検査科、栄養管理科、薬剤科、リハビリテーション科、臨床工学科)で構成されており、今春6名の仲間が増え、31名の職員で業務を行なっております。私たちの職種は様々ですが、それぞれの専門知識を活かし、患者さんにより良い医療ができる手助けをしております。画像診断科と臨床検査科は迅速且つ正確で質の高い検査結果を提供し、他の4科は治療方針に沿った専門性の高い技術を提供しています。常に新しい情報や知識の習得に努め、部内の連携を密にして、良質な医療提供のお手伝いをしていきます。お気付きのことがありましたら、気軽に声をかけて下さい。今年度もどうぞよろしくお願



診療技術部長
松島 玉美

診療技術部



平素から邑智病院の運営に御理解をいただき有難うございます。今年度は、働き方改革に向けた機能強化を目的として、事務部を3課から2課に集約する機構改革を行いました。



事務部長
日高 武英

事務部

今年度から笠岡さんの後任として地域連携室長を拝命しました日野山です。地域連携室の経験は短くまだまだ未熟ですが、現場の看護師とは違う視点で患者さんやご家族の方に寄り添うことが目標です。看護師として勤務した経験と2年間の地域連携室の経験を活かし、入院患者さんの退院支援をはじめ、地域住民の方々の相談窓口、また関係機関との連携を果たせるように努力してまいります。新年度から地域連携室は社会福祉士1名、看護師2名、保育士1名、事務補助員1名の5名でスタートしました。また部屋を移転し制服も変えてリフレッシュしています。気軽に立ち寄っていただければ嬉しいです。病児保育「コスモス」も継続して地域の働くお父さん、お母さんを援助していきます。スタッフの部署異動もあり不慣れな点も多くご迷惑をおかけすると思いますが、どうぞよろしくお願



地域連携室長
日野山 秀子

地域連携室

公立邑智病院 平成31年4月人事配置

院長 莊田恭仁 副院長 桐原義昌

名誉院長 石原 晋

【診療部】

科名	部長	医長	医師	医師(外来支援)
内科(内分泌代謝)				島根大学第1内科
内科(循環器)				土手慶五
内科(心療内科)				平田正名
総合診療科	中村和史、上田智広	板持卓弥、山崎啓一	福島俊太郎	
精神科				篠崎克也、平田正名
小児科	高橋知男			島根大学小児科
外科	兼(桐原義昌)		野宗義博(参与)	
整形外科	大本 修			島根大学整形外科
泌尿器科		安食春輝		
産婦人科	兼(莊田恭仁)			島根大学産婦人科
麻酔科				須山豪通、天川和彦
皮膚科				島根大学皮膚科
(透析)		兼(安食春輝)		石原 晋
(救急)	(当番制)	(当番制)	(当番制)	広島大学救急部、島根県立中央病院、島根大学高度外傷センター、平田正名
(診療所派遣)				石原 晋

科名	部長	係名	係長	主任	歯科技工士(再任用)	歯科衛生士(任期付)	臨時
歯科	藤本伸一	歯科衛生係 歯科技工係	安田美代子	山崎茉莉子		松島由美、森口恵里	
					石橋敏秀		

【診療技術部】

部長 松島玉美【検】

科名	科長	係名	係長	主任	技師・技士	再任用・任期付	臨時
臨床検査科	兼(松島玉美)	検体検査係 生理検査係	天川秀一郎	横田友理子 宮田紫環 兼(千代延陽子)	森藤優美		三浦 瞳【看】 (パート)
画像診断科	左田野恵三	放射線係 超音波係	中村晃司 静岡有二	千代延陽子	川中 卓、小西謙吾		
薬剤科	尾畑和子	薬剤係	横田安夫			井上信江(技術助手)	
リハビリテーション科	兼(金山淳生)	理学療法係 作業・言語聴覚係	兼(山田寛之) 山田寛之【作】	池本祐貴	藤原太地、森脇正貴、田中祐介、 日野 司、鈴木雅仁、松浦一輝 和田勇一【言】、福井美咲【作】、 種 宏樹【作】		
栄養管理科	兼(尾畑和子)	栄養管理係			橋田和希、足立清太郎		今岡好美
臨床工学科	兼(左田野恵三)	臨床工学係		岡 紀彦	福谷徳義		

【地域連携室】

室長 日野山秀子【看】

	室長補佐	係名	係長	主任	看護師(再任用)	社会福祉士	任期付・臨時
		医療連携係 診療支援係			飛弾洋子(再任用)	日原聖徳	中村亜沙美 兼崎小百合【保育士】

【医療安全管理室】

室長 兼(中村和史)

	室長補佐	係名	係長	主任	主任主事	主事
	兼(柳川宣子)	医療安全管理係	兼(静岡有二)		兼(川本光希)	

【看護部】

部長 田形成美 副看護部長 田中弓子【感染管理担当】

科名	師長	係名	係長	主任	看護師・准看護師 助産師	看護師・准看護師・技術助手・介護 福祉士・病棟助手(再任用・任期付)	臨時
診療看護	日高美晴【NP】	診療看護係	大田美穂子	渡利敦子			
急性期看護	兼(田中弓子)	外科系看護係 内科系看護係		岸川さおり 堂上百合香 石橋文子 上田純子	隅川真子、香川真奈美、柘植麻衣子、 中桐昭美、山塚美和子【保】、 奈須恵子【保】、日高彩美、上沢 楓、 藤本優志、三浦奈津美【准】 大矢奈由美、大田真里、天野久子、 上田恭子、三上ゆかり、森田麻理、 三上美都子、草村美也、小笠原由紀、 角一 瞳	小林恵美、細見直美 上田朋子【准】	
回復期看護	坂根智代	回復期看護係 リハビリ看護係 内視鏡看護係	左田野由紀 井上博文【理】	横田ゆかり 高橋かおり	多々良千代【助】、川信聖子、 間奈々美【助】、竹下奈緒子、 柘植静花【助】、菊田ななみ 服部亜紀、寺内里美【保】、 渡部叔子 岡綾子、寺脇知未、米倉未来	田形都代子、川尻真紀子【准】、 福谷由美子【准】、小只伊都枝【准】、 三浦美穂(主任助手)【介】、 湯木弥生【介】、田中美幸、鳥居順子 柘植八重子(再任用)、池本千恵美 【准】、三浦明子【准】、清水久美子 (主任助手)【介】、松島麻里 日高多恵子、藤田陽子、 笹嶋年江【准】、谷口美香【准】 黒川深雪【夜勤専従 看護師】、角島貴子 【准】(パート)	藤浦智明

【事務部】

部長 日高武英【救】

課名	課長	係名	係長	主任	主任主事・主事	任期付	臨時
総務経営課	土井祐子	総務係 給食係	朝枝照見【社】	林 亜衣	服部脩平、堀田龍彦 兼: 橋田和希(管理栄養士) 兼: 足立清太郎(管理栄養士)	森富良恵(主任調理師)、 日野出拓也【調】、坂根 匠【調】、 前 典子【調】、藤井キヨ美【調】、 橋美奈子【調】	森本麻美 前田昭博【調】、 大和咲良、南原敏彦、 藤田尚美(パート)、 岡本哲子【調】(パート)、 兼: 今岡好美 (管理栄養士)
医事管理課	金山淳生 (医師事務補助 作業管理者)	医事係 管理係			山塚翔平、田中みり、川本光希、 長田紗由美 金川裕樹、片岡勇希	高岡恵美(主任医療事務員)、 秋田育子、垣崎千尋、土田千秋、 石橋瑞希 沖 征和(主任技術助手)【管轄】、 大矢 亮【管轄】	片桐博子(パート) 竹森さゆり(パート) 沖扶美子(パート)
総務付 (育児休業等)	堀田弥生【看】、橋本彩花【看】 日野千晶【社】、中垣麗雅、松崎いずみ						

※兼務は斜体文字

平成31年4月1日付

新規採用職員を紹介

診療部



氏名：野宗 義博
 役職：参与
 診療科：外科
 出身地：広島県福山市

邑智郡の皆様へ、

平成31年3月に島根大学医学部総合医療学外科を退官し、同門（広島大学医学部原爆放射線医学研究所腫瘍外科）である桐原副院長のお計らいで、この度公立邑智病院に二人目の外科医として着任しました。

さて、私は今まで胃がんや大腸がんなどの消化器癌や、乳がん、甲状腺がんの外科治療および化学療法や緩和医療を専門としてきました。

超高齢化の住民の健康を守るためには、地域の中核病院しかありません。交通の便が悪い大都市に行かなくても、限られた医療資源を有効に利用し、優秀なスタッフとのチーム医療で、適切な医療を提供して住民の皆様をお守りするつもりです。また、公立邑智病院の職員の家族の皆様に対しても、誇りを持って紹介できる（皆様に愛され、信頼される病院）を目指します。



氏名：上田 智広
 役職：部長
 診療科：総合診療科
 出身地：邑南町

平成31年度4月より総合診療科に着任致しました上田智広と申します。これまでJR広島病院等にて、主に循環器疾患に携わってまいりました。一日でも早く慣れ、公立邑智病院の一員として近隣の諸先生方と連携を取りながら、地域の皆様のお力になれるよう精一杯地域医療に貢献して参りたいと思います。まだまだ未熟ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



氏名：板持 卓弥
 役職：医長
 診療科：総合診療科
 出身地：松江市

邑智郡の皆様、こんにちは。今春から勤務開始しました。2012年に栃木県にある自治医科大学を卒業後、出雲市の県立中央病院で2年間の初期臨床研修ののち、隠岐島前病院で2年間勤務し、その後隠岐島前の人口約600人程度の知夫里島の診療所で島内唯一の医師という環境で2年間勤務いたしました。昨年度は県立中央病院の総合診療科で1年間の研修を経て、この度、当地での勤務となっております。これまでは離島あるいは中央病院でしか勤務したことがなく邑智病院のような規模と環境での勤務は初めてであり、当地で求められる医療を展開できるように精進していく所存です。子供は0歳、2歳、5歳の3人おり、「日本一の子育て村」をスローガンとしている当地で、子供と共に成長していきたいです。何卒よろしくようお願い申し上げます。

私は邑南町（旧瑞穂町）で生まれ育ちました。浜田高校から島根大学医学部に入學し、平成19年に卒業後、島根県立中央病院での2年間の初期臨床研修を経て、消化器内科医を専攻しました。その後、同病院にて4年、島根大学医学部附属病院にて5年半、浜田医療センターに半年間勤務いたしました。そして、平成31年4月より、地元で診療所をひらいている父の後を継ぐこととなり、邑南町に帰ってまいりました。島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院では主に消化管、胆、脾の内視鏡診療に従事し、急性期診療から臨床研究まで幅広く経験いたし



毎週水曜日の内視鏡業務に三上博信先生（邑南町出身）が診療応援にいられています。

三上博信先生が内視鏡業務の診療応援にいられています。

4月より週一回内視鏡業務をさせていただくことになりました。三上博信と申します。



けになれ
 ばよいな
 としま
 す。皆様
 どうぞよ
 ろしくお
 願いた
 します。

ました。10年目を過ぎて、後輩の指導をしていく時期ではありましたが、さまざまなタイミングが重なり、地元に戻ることにしました。帰ることが決まった後、石橋町長、荘田院長、日高事務部長ならびに様々な方々からお声をかけていただき、週一回ではあります。邑智病院で内視鏡診療をさせていただくことになりました。普段勤務しております診療所の方でも内視鏡検査は行っており、スクリーニング検査や診断が主であり、治療はできません。

この度は、縁あって邑智病院で内視鏡業務をさせていただくこととなりましたので、邑智病院の先生方とともに内視鏡治療を盛り上げていけたらよいなと考えております。私の経験や知識が少しでも邑智病院の患者さんや先生方の助けになればよいなと思います。皆様どうぞよろしくお願いたします。

看護部



氏名：角一 瞳
職種：看護師
出身：広島県呉市

初めての急性期看護で不安もありますが、前向きに取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



氏名：細見 直美
職種：看護師
出身：邑南町

高校卒業以来の故郷へUターンしました。頼れる人になるよう努めますので、どうぞよろしくお願い致します。



氏名：藤本 優志
職種：看護師
出身：浜田市

認知症の方が苦痛や困りごとが少なくなるように援助したいと思っております。よろしくお願致します。



氏名：森脇 愛美
職種：看護師
出身：邑南町

再度邑智病院へ戻って来ました。5年経っても温かさは変わらず、この地で再び頑張っていきたいと思っております。



氏名：小西 謙吾
職種：診療放射線技師
出身：松江市

地域の皆様のお役にたてるよう日々頑張ります。よろしくお願致します。



氏名：鈴木 雅仁
職種：理学療法士
出身：宮崎県宮崎市

宮崎県出身、下関市より着任いたしました。皆様と邑智郡を支えていきたいと考えております。ご指導願致します。



氏名：松浦 一輝
職種：理学療法士
出身：松江市

リハビリ職員として働きながら、邑智郡の良い所を発見していきたいと思っております。よろしくお願致します。



氏名：種 宏樹
職種：作業療法士
出身：邑南町

10年ぶりに邑南町に帰って来ました。地域住民の一員としても皆さんと邑智病院に貢献していきたいです。



氏名：足立 清太郎
職種：管理栄養士
出身：雲南市

春から新社会人としての生活がスタートし、分からないことばかりですが、邑智病院の一員として頑張ります。



氏名：今岡 好美
職種：管理栄養士
出身：雲南市

この4月に入職しました。病院での経験はほとんどありませんが、今までの経験を活かし頑張りたいと思っております。

新しい職員が増え、 より一層職員一丸となって 当地域の医療を支えられるよう 尽力いたします！



4月1日辞令交付式にて

事務部・地域連携室



氏名：日原 聖徳
職種：社会福祉士
出身：邑南町

これまでの経験を活かして病院の発展と地域貢献に努めていきます。どうぞ地域連携室にお立ち寄りください！



氏名：南原 敏彦
職種：調理助手
出身：邑南町

社会人として初めて働く場所です不安や緊張がありますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願致します。



氏名：竹森 さゆり
職種：医療事務員
出身：千葉県山武市

6年前に美郷町に移住しました。病院勤めは初めてですが、皆様のお役に立てるよう努めて参ります。



氏名：沖 扶美子
職種：医療事務員
出身：邑南町

地元で働けることを嬉しく思っています。早く地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願致します。



氏名：畑野 静香
職種：医療事務員
出身：雲南市

初めての職種なので不安だらけですが、1日でも早く病院や地域に馴染めるように頑張りたいと思っております。

助産師出向事業に参加しました！

助産師 柘植 静花

助産師出向事業とは、安全・安心な出産環境を整備するため、県内の地域における助産師の助産実践能力の強化支援を目的として看護協会が行っている事業です。この事業で平成31年1月7日～平成31年3月29日までの3か月、松江市立病院に出向させていただきました。

私は平成29年に新人助産師として就職しました。入職2年目から助産師としても経験が積めるようにしてもらっていましたが、自分が満足したケアを提供できていないのか、いつも疑問に思っていました。もっと知識と経験を深める必要性を感じていたところに出向研修が決まり、期待する気持ちで参加しました。

出向中は環境の違いなどで不安もありましたが、多くの支えがあり頑張ることができました。松江市立病院では困った時に相談しやすい担当指導者の存在があり、また病棟のスタッフの方もとても暖かく迎えてくださり、学びやすい環境を提供していただきました。3か月の研修で分娩は9例経験しました。分娩1例ごとに様々な学びを得ることができました。分娩のない日には産後の母子を受け持ちました。日数に応じた乳房の変化や児の観察・ケアなど、さらには切迫妊婦に対する看

護や帝王切開のベビーキャッチ、マザークラス、外来での保健指導見学など経験しました。

3か月という短い期間ではありましたが、患者さんから「ありがとう」「あなたでよかったです」などと笑顔で返院されていく姿を見て助産師としてのやりがいを感じると共に、もっと患者さんに寄り添うことができるように頑張ろうと思いました。

当院では妊娠前から産後、子育てまで継続して支援することのできる環境にあります。これからもこの3か月の経験を活かして自己研鑽に努めていきたいと思えます。地域の皆さんが安心・安全に妊娠・出産・子育てができるよう、しっかりと寄り添い、患者さんの立場に立つて支援できる助産師になれるよう頑張りたいと思います。

出向に関する方々に感謝し、これからも目標をもって頑張りたいと思います。



研修先の皆さんとの記念写真
(ピンク色の白衣が私です)

施設整備事業 主なものを紹介します

医事管理課

公園遊具整備工事

隣接する健康公園はリハビリテーションなどの療養環境や地域住民の憩いの場としての機能を確保するために整備されています。

今春、複合遊具1基を追加設置し公園機能の充実を図りました。より幅広い年齢層の方にレクリエーションしていただける環境となりました。



整備を行った
健康公園

病棟トイレ環境改善工事

建設後、20年以上が経過した新館病棟のトイレは和式トイレが中心の設計となっており、洋式トイレが不足し患者さんにご不便をお掛けしていました。

昨年度、そのトイレの改善工事を実施しました。洋式トイレを整備することに加えて、車イスでも使用しやすい空間の確保や手すりの位置にも配慮した清潔感のあるトイレ環境となりました。



連携

病診・介護連携を目指して



星ヶ丘クリニック

院長 小川 剛 先生

区を中心とした一般外来診療とサンホームみずほの入所者の方々の健康管理を主な業務として活動してきました。その後内視鏡等の検査体制を充実させるため島根大病院や広島大学病院から非常勤の先生方に応援して頂いていましたが、平成21年に広島大学出身で消化器専門医の高橋先生が常勤医として赴任され、以後常勤医2名体制で地域医療を行っています。

▽地域の現状はいかがですか。

当クリニックの診療圏は邑南町の中でも特に少子高齢化の進んだ地域で老夫婦世帯や独居老人世帯が多く、さらに交通の便も悪いため通院の足が無い、いわゆる「交通弱者」の方が多い地域です。

また、疾患別では高血圧・糖尿病等の内科疾患に加えて腰痛・膝痛・骨粗鬆症、さらに最近では認知症の問題を抱えた患者さんが多くおられます。一般内科に加えて消化器の精査（胃内視鏡、大腸内視鏡、腹部超音波）から整形外科疾患、外傷まで

2名の常勤医で協力して、できるだけ幅広い疾患に対応していきたいと考えています。同時に高齢化に伴い認知症、脳梗塞や脳出血、転倒による骨折等のためリハビリや在宅療養が必要となった方々への在宅診療から入所療養のサポートまで、切れ目の無い医療・福祉サービス提供を目指しています。

▽邑智病院との思い出はありますか。

私は邑智病院の前身にあたる石見町立邑南病院に昭和60年から4年間外科医として勤務いたしました。当時は医師3名、歯科医師1名の体制で、現在の邑智病院とは隔世の感があります。この期間に内科、外科、小児科、整形外科等の基礎的な経験を積み、さらに三上医院での産科手術の助手も経験させて頂きました。星ヶ丘クリニックの診療にもこの経験が大変役に立っています。現在も外来患者さんやサンホーム入所中の方の紹介を通じて邑智病院には大変お世話になっていて、今後も地域の中核病院として発展されることを期待しています。

公立邑智病院と連携いただいている診療所の先生をご紹介します。第10回目にご紹介する先生は、星ヶ丘クリニックの小川剛先生です。

△星ヶ丘クリニックの歴史を教えてください。

当クリニックは平成5年に医療法人徳祐会により介護老人保健施設サンホームみずほの併設診療所として、旧瑞穂町高原地区に開設されました。開設当初は、常勤医は私人、看護師一人、事務員一人の3名でスタートし高原・布施・八色石地

星ヶ丘クリニック

〒696-0406 島根県邑智郡邑南町高見821-1
電話 0855-84-0006

【診療科】 内科、外科、整形外科、消化器内科

【診療日時】

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
15:00~17:00	○	○	△	○	○	○

※訪問診療も行っています。



外来診療担当一覧表

平成31年4月1日現在

		月	火	水	木	金	診療時間	備考
内科	総合診療科* 1診	中村和史	福島俊太郎	上田智広	板持卓弥	山崎啓一	8:45~11:30	初診
	総合診療科* 2診	板持卓弥	中村和史	山崎啓一	上田智広	福島俊太郎	8:45~11:30	再診 予約制
		—	上田智広	—	中村和史	—		
	内分泌代謝*	野津雅和 (島根大学医学部附属病院)	—	三宅隆明 (島根大学医学部附属病院)	—	—	9:30~11:30	予約制(隔週)
	循環器*	—	—	—	—	土手慶五 (広島市立安佐市民病院)	9:00~11:30	予約制 (毎月1回 第3金曜日)
心療内科*	—	—	—	—	平田正名	8:45~11:30	再診は予約制 ※第1・3金曜日は休診	
外科 (一般・肛門)	桐原義昌	野宗義博	桐原義昌	野宗義博	桐原義昌	9:00~11:30		
整形外科	大本 修	大本 修	島大医師	大本 修	大本 修	9:00~11:30	木曜日は再診(予約)のみ	
小児科	高橋知男	高橋知男	福島俊太郎	高橋知男	高橋知男	8:45~11:30	〔予防接種〕 月曜日 14:00~16:30(予約制) 水曜日 14:30~16:30(予約制) 〔乳児健診〕 14:00~14:30(予約制)	
	(予防接種)		(乳児健診) (予防接種)	—		14:00~16:30		
産婦人科	荘田恭仁 (島大医師)	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	荘田恭仁	9:00~11:30	第2・4月曜日は島大医師 (母乳外来) 13:00~(予約制) (婦人科健診) 毎週金曜日	
泌尿器科	安食春輝	—	安食春輝	安食春輝	安食春輝	9:00~11:30	※第1・3・5金曜日は休診	
皮膚科	—	—	—	島大医師	—	9:00~11:30	予約制 初診時は要紹介状	
歯科	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	藤本伸一	8:30~12:00 14:00~17:00	予約制 ※第1火曜日は休診	
精神科	—	—	—	—	篠崎克也 平田正名	13:00~17:00	予約制 初診時は要紹介状	

特記事項

- 受付時間は精神科・歯科・小児科(火・金)を除き、いずれも午前11時30分までとなっています。ただし、予約のある方はこの限りではありません。
- 土、日祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)は外来診療は行っていません。
- 受付機では午前7時00分から、総合窓口では午前8時30分から受付が出来ます。受付機で受付が出来ない時間帯につきましては、総合窓口までお越しください。
- 過去5か月以上来院のない方や保険証の期限切れの場合など、受付機での受付が出来ませんので、総合窓口までお越しください。
- 疾患別リハビリテーションの実施時間は午前8時30分から午後2時30分です。
- *は院内標榜

職員採用試験案内

【試験区分】

薬剤師(1名)、看護師(3名)
一般事務(1名)

【内容・試験日・会場】

◆第1次試験

〈薬剤師・看護師〉

内容: エントリーシート

〈一般事務〉

内容: 教養試験、事務適性検査

日時: 7月28日(日)

会場: 公立邑智病院

◆第2次試験

〈薬剤師・看護師・一般事務〉

内容: 作文試験・面接試験

日時: 8月18日(日)

会場: 公立邑智病院

【受付期間】

4月26日(金)から6月20日(木)

【受験申込・問い合わせ先】

受験手続の詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせください。

急募!

臨時職員さん

- 夜勤専従看護師
- 看護アシスタント
- 調理師(調理員)
- 医師クラーク
(外来診療補助業務)

詳細は総務係まで
お問い合わせください!



お問い合わせ先

邑智郡公立病院組合 公立邑智病院

TEL 0855-95-2111

FAX 0855-95-2727

〒696-0193 島根県邑智郡邑南町中野3848-2

ホームページアドレス <http://www.ohchihospital.jp/>

邑智病院 検索

病院基本方針

- ① 患者さんを家族と思い、良質で親身な医療を提供します。
- ② 職員同士がお互いのやりがいと誇りを尊重しあう、暖かい職場をつくります。
- ③ 明るく清潔で快適な療養環境の維持向上に努めます。
- ④ 地域に信頼されるよう、健全な経営に努めます。



ホームページへ